

## 講演＋懇談

# ワイン文化と漫画文化から見る日仏国際関係

**日時：** 2019年 1月30日(水) 10:40～12:10

**場所：** 神戸大学 国際文化学研究科 学術交流ルーム(E410)

**講師：** 本間チョースケ(本間敦)氏 (株式会社モトックス)

高埜知恵氏 (株式会社モトックス)

松山秀俊氏 (株式会社アンシャントマン)

### 内容紹介

日仏交流に関係する代表的な文化としてワインや漫画がある。輸出入(翻訳)による紹介と経済的メリットだけでなく、それらは互いに影響し合い文化そのものの変容も齎している。例えば漫画『神の雫』はワイン文化を本格的に扱い、それがフランスでも翻訳出版されている。フランスの漫画イベント「JAPAN EXPO」は年々規模が巨大化し、さらにフランス人の漫画家も活躍し始めている。また日本食文化が広まり「弁当」も日常化してきた。このような様々な現象を国際的に活躍する専門家／実践者を招いて紹介していただき、参加者と共にこれからの日仏間の食文化や漫画の交流について議論する。なお本企画は院ゼミ「芸術文化論特殊講義」(〈土地と「物語」〉がテーマ)の一環でもある。

### 講師略歴

**本間チョースケ(本間敦)氏** 株式会社モトックス、シニアワインアドバイザー。漫画『神の雫』でイタリアの怪人「本間 チョースケ」のモデル。日本ソムリエ協会シニアワインアドバイザー。モトックス勤務。

**高埜知恵氏** 株式会社モトックス管理部人材開発チーム(チーフ)。ソムリエ、唎酒師。社内の人材育成の傍ら、ソムリエの有資格者であり唎酒師でもある。また、南アフリカワイン・スペシャリスト(南アフリカ共和国、WOSA認定)で幅広いワインの知識を有する。今回は本間氏をサポートする役割として出演。

**松山秀俊氏** 株式会社アンシャントマン代表取締役。2006年3月神戸大学大学院総合人間科学研究科(現国際文化学研究科)卒。フランスニース大学交換留学、卒業後(株)アンシャントマン創業。漫画を活用した広告・求人およびフランス進出業務を行なっている。在日フランス商工会議所アンバサダー。神戸大学六甲ホールで6月に行われる在日フランス商工会議所主催グローバル企業フェアの発起人。